

地域支え合いだより

編集：社会福祉法人斜里町社会福祉協議会
〒099-4116
斜里町文光町52番地17 老人福祉センター内
TEL 23-4704 FAX 23-5113
Eメール shakyo4704@crux.ocn.ne.jp

No.1 発行日：2018. 4. 1

※広報紙のネーミングを募集しています。(詳しくは4ページ下部をご覧ください。)

この広報紙では、「斜里町生活支援体制整備事業」における「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」の活動の紹介や地域での支え合い活動に役立つ情報をお届け致します。

突然ですが…

平成37年（2025年）
が、どんな年かご存じですか？



※平成37年（2025年）ってどんな年？

「団塊の世代」の方々が、「75歳以上」になる年です。

長生きな方が増えるのはうれしいことですが…

このような課題も出てくると予想されています。

認知症高齢者の増加



要介護認定者の増加



独居高齢者、高齢者のみの世帯の増加



介護の担い手不足



国・町では次のようなことを進めています。

地域包括ケアシステムの「構築」

●団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現。

●今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が必要。

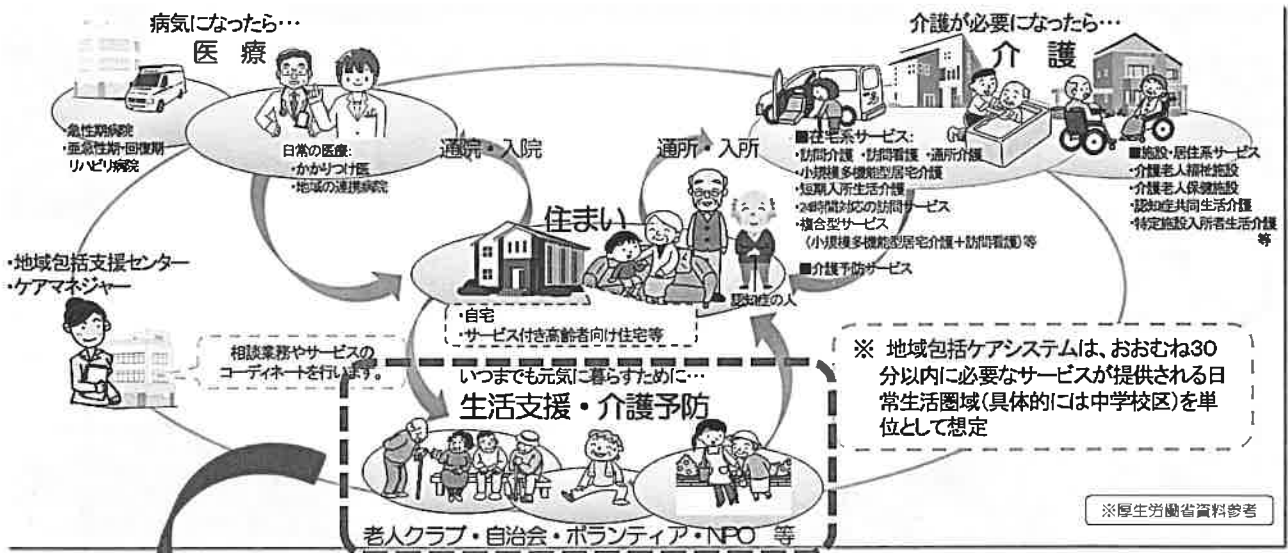
●人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況に大きな地域差があるため、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基つき、地域特性に応じて作り上げていくことが重要。

参考：厚生労働省資料

生きがいを持って地域で暮らすためには

住民の方一人ひとりが介護予防に取り組み、地域の中でお互いに生活を支え合う仕組みが必要になります。

地域包括ケアシステムの「姿」



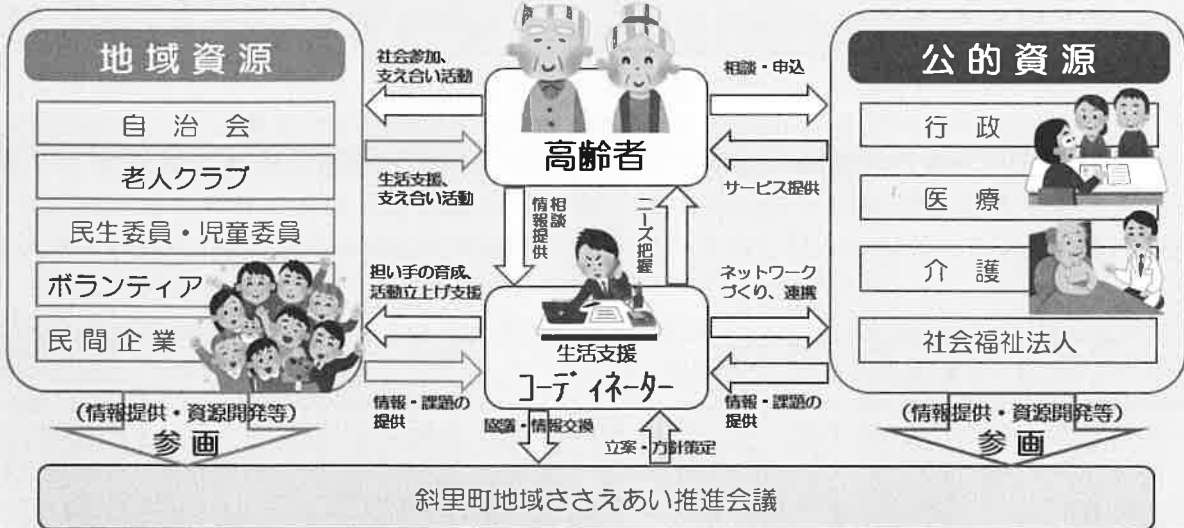
地域みなさんと一緒に生活支援・介護予防を推進するのが

「生活支援体制整備事業」

です!!

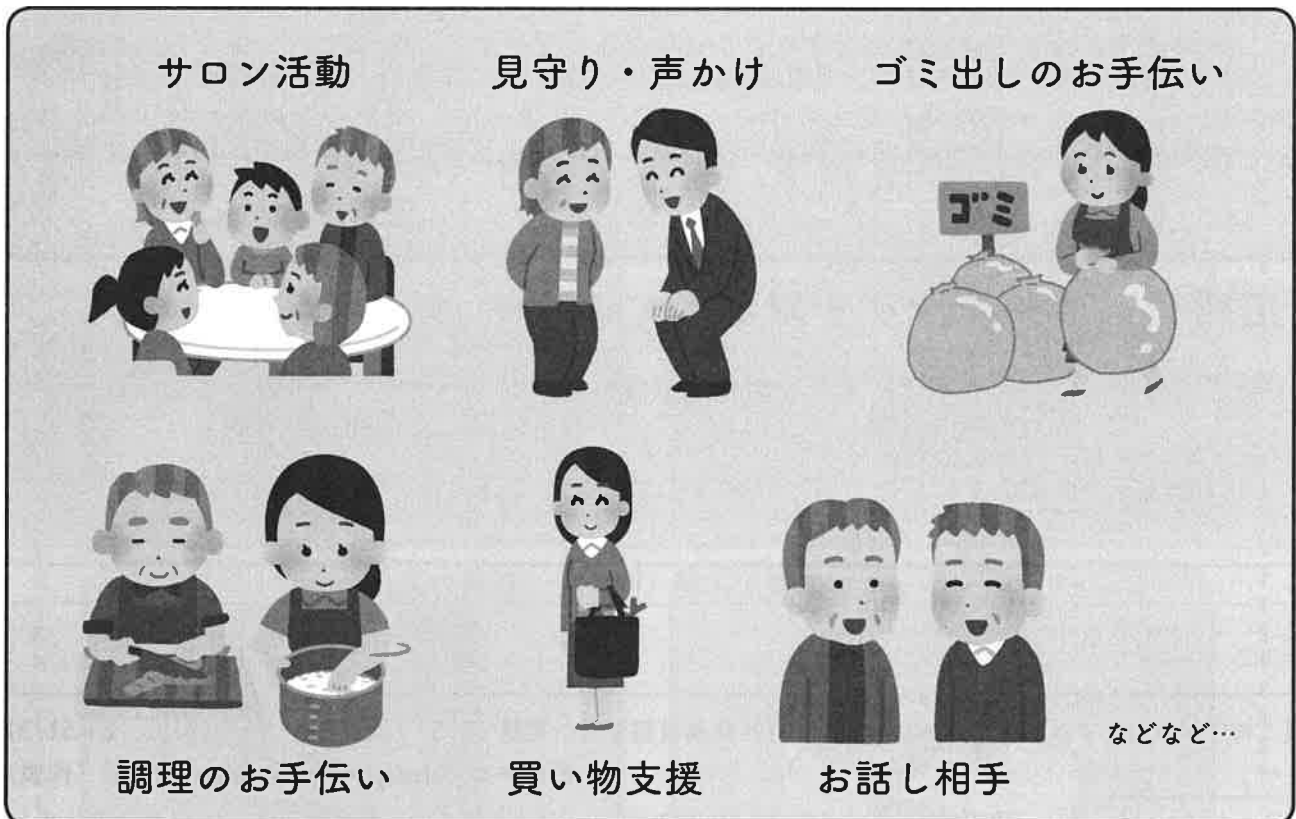
斜里町生活支援体制整備事業イメージ

住み慣れた地域で自分らしい人生を送れるように



私たちが暮らしている地域の人々が減少し、高齢化が進む中で、地域の絆を強めるためにも、みなさんと一緒に「支え合い活動」を考え、つくることが重要になります。

例えば、支え合い活動にはこんなものがあります。



考え方一つで支え合いの可能性は無限に広がります！

～生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の活動紹介～

今年度実施した主な活動

生活支援体制整備事業説明会

平成29年11月30日には老人クラブ連合会さん、平成30年1月20日には自治会連合会さん、それぞれの会議等の場をお借りして、生活支援体制整備事業の説明を実施させて頂きました。

「地域見守りサポーター研修」

平成30年1月31日には「地域見守りサポーター研修」を実施し、社協職員から、見守り活動が必要な社会背景や見守りのコツ等をお伝え致しました。

想定していたよりも多くの住民のみなさんにお越し頂きまして大盛況でした！

「聴いて寄り添うボランティア研修」

平成30年3月3日には特定非営利活動法人北海道総合福祉研究センターの理事長を務められている五十嵐教行氏をお招きし、町民の方々に向けて「傾聴」についてのご講義を頂きました。

みなさん、相手に寄り添うお話の聴き方について楽しみながら学ばれた様子で、大変ご好評を頂きました。

先進地視察

生活支援コーディネーターが札幌市社会福祉協議会、栗山町社会福祉協議会、当別町社会福祉協議会を視察致しました。

みなさんにより地域のことに関心を持って頂けるような取り組みや地域活動の拠点を整備していくことが重要だということがわかりました。

説明会や研修会にご参加・ご協力頂いたみなさま、本当にありがとうございました！！

今後の活動予定

今後は、これまでに実施してきたような事業説明や研修を、もっとたくさんの方々にお伝えしたいと考えております。町内のみなさんの様々な集まりなどにお邪魔し、みなさんが知っている地域の情報を教えて頂き、みなさんと支え合い活動について一緒に考えたいと思っております。みなさんの方からも「うちの集まりにも来て事業の説明をしてほしい！」や「こんな内容の研修会をやってほしい！」といったようなご要望があれば、できる限り取り入れていきたいと思っておりますので、様々なご意見をお待ちしております！

広報紙のネーミングを募集しています！！

今回、この広報紙は「地域支え合いだより」という名称と致しましたが、もっと町民の皆さんにとって親しみやすいような愛称を募集したいと思います！「地域の支え合いというイメージに合っていること」や「親しみやすいもの」などを基準にして考えたいと思いますが、みなさんの幅広いアイデアを頂きたいと思っております！

ご連絡方法は問いませんので、ご遠慮なくお気軽にご連絡いただければ幸いです！
(連絡先は下部に記載のとおりです。)

ネーミング案記入欄 (FAX でご返送の場合)

【この広報紙に関するお問い合わせ先：斜里町社会福祉協議会 電話 (0152) 23-4704 FAX (0152) 23-5113】

Eメール：shakyo4704@crux.ocn.ne.jp (代表)

ホームページも
ご覧ください！

URL <http://www.protech-web.co.jp/homepage/shari-shakyo/index.html>

斜里町社協 で検索 🔍



Facebook もやっています！

斜里町社協 検索